

桐生西ロータリークラブ週報



シカールメーダリ会長 2021-22年度RIテーマ **SERVE TO CHANGE LIVES**

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



例会場 日本料理うおせん 桐生市広沢町1-2689 TEL 0277-54-1335
 例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30 事務所 桐生市相生町2-249-1 清水方
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777
 会長 高森 勉 公共イメージ委員長 越塚ひとみ クラブ会報・雑誌担当 井本万里子
 幹事 小林 聡 公共イメージ委員 田崎武夫、津久井正義、河内良範(歴史編集・IT・GCO担当)

No. 2224

2021年11月19日発行

第2354例会 (2021・11・12) 報告

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 点 鐘 | 8. 委員会報告 |
| 2. ロータリーソング | 9. 地区補助金贈呈式 |
| 3. 8~11月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い | 10. 桐生西RC仮発会式(第1回例会)について
チャーターメンバー 金子福松バスト会長 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | 12. ロータリーソング |
| 6. 乾 杯 | |
| 7. 食 事 | |

◆出席100%表彰

- 8月 (49年)
金子 福松君
(4年)
中里 和子君
- 9月 (18年)
霜村 年勇君
(7年)
井本万里子君
(2年)
野田真一郎君
- 10月 (21年)
塚本 貢 君
(17年)
高森 勉 君
(10年)
東郷 学 君



- 11月 (2年)
越塚ひとみ君
(2年)
木村 明宣君
(1年)
坂口 純雄君

◆誕生祝い

- 8月 小林 聡 君
今泉 攻一君
新島 健介君
坂口 純雄君
須田 守 君
- 9月 花房 孝道君
下井田秀一君
加藤 努 君
越塚ひとみ君
- 10月 星野 幸男君
田崎 武夫君
野田真一郎君
中里 和子君



- 11月 中野幸三郎君
天沼 一夫君
船戸 義澄君
小林 恵司君
東郷 学 君
栗原 秀一君
河内 良範君

◆結婚祝い

- 8月 該当者なし
- 9月 高森 勉 君
- 10月 星野 幸男君
塚本 貢 君
霜村 年勇君
- 11月 正田 恵一君
前原 榮一君
向田 靖 君
東郷 庸史君
船戸 義澄君
新井 淳一君
東郷 学 君



◆会長の時間

高森会長

- 丁度50年前の今日が桐生西RCの発会式で第1回例会が開催された日です。その為この後、金子バスト会長にその時の事をお話頂く事になっております。
- 先週の土曜日、赤城国際C.C.で友好クラブの栃尾RCさんとの親睦ゴルフコンペを開催しました。河内ゴルフ部長はじめ参加ご協力頂きました皆様ありがとうございました。私は栃尾RCの齋藤会長と一緒に組で色々情報交換ができました。今後両クラブの交流につきまして進捗があり次第ご報告致します。
- 先週の理事会報告を申し上げます。
先々週の例会で災害支援の募金箱をまわしましたが、再度本日の例会でも募金を募り、総額5万円を地区へ送金することになりました。
また、上期年会費を従来通りお支払い頂きました場合、預り金として処理しております。これにつきましてロータリー財団と米山ボックスを優先に割り振らせて頂きたいと思っております。皆様のご都合やお考えがございましたら抛金委員会へお申出下さい。
- 19日(火)に第2回ゴルフコンペを開催致します。現時点で19名参加する予定です。また、同日は桐生赤城RCのガバナー補佐訪問例会の為、坪井ガバナー補佐が出席されます。



◆幹事報告

- ◇災害支援の募金箱を回しますのご協力をお願いします。
- ◇例会変更のお知らせ
- ◇クラブ会報が到着しています
- 桐生RC 10/4
- 桐生赤城RC 10/26

小林(聡)幹事

前橋南RC 11/24
桐生南RC 10/13、10/20

◆乾杯

中野パスト会長

私の誕生日は11月15日で、本日誕生祝いを頂戴しました。この日は七五三の日ですので、毎年多くの方から祝福して頂いている様な気になります。そして今年で82回目を迎えます。これからも健康に留意して、例会に出席して皆さんとお会いして、ロータリーライフを楽しんで行きたいと思っています。宜しくお願いします。



それでは、皆様ご唱和下さい。本日お祝いを頂いた多くの方々はじめ会員皆様のご健康と、桐生西RCの益々の発展を祈念致しまして、乾杯！

◆食事メニュー

天井、かじき鮪の煮付、ほうれん草のお浸し、蕪の煮物、なめこと豆腐・三ツ葉の味噌汁、フルーツポンチ

◆委員会報告

□SAA

花房SAA

今後、通常例会の場合ノーネクタイでジャケット等の服装でも結構です。但し会員章は必ず着用して下さい。

□クラブ運営委員会

◇出席報告

山同出席担当

会員総数53名 (出席免除者10名の内8名出席の為)
出席率対象者51名、出席率対象者出席人数37名
欠席者14名(内前メイク8名) 出席率88.24%
前々例会修正出席率94.23% (最終欠席者3名)

□抛金委員会

◇ニコニコBOX

早川抛金委員

クラブ創立記念日(50周年)を迎えて 金子君
桐生西RC第1回例会は50年前の今日です 花房君
桐生西RCの誕生を祝して 乾君

出席100%表彰を頂いて 金子君、井本君
誕生祝いを頂いて 中野君、天沼君、田崎君
結婚祝いを頂いて 東郷(庸)君、前原君
皆様出席100%、誕生、結婚祝いおめでとう 小林(聡)君
栃尾RCとの親睦コンペ皆様有難うございました 高森君
長い秋うれいすです 浦野君
プロ野球大洋ホエールズが横浜DeNAになったの最近
知ったよ！？ 野田君
バイクを乗るのに良い季節です 須田君
リサイクル募金協力ありがとうございます 船戸君
警戒度はレベル「1」になりましたが引き続き感染防止
にご協力下さい 新井(み)君

◇ロータリー財団

清水抛金委員長

クラブ創立記念日(50周年)を迎えて 金子君
桐生西RCの誕生を祝して 乾君、小林(聡)君
出席100%表彰を頂いて 金子君、井本君
誕生祝いを頂いて 中野君、天沼君
結婚・誕生祝いを頂いて 船戸君
SAAの皆さん、クラブ運営委員の皆さん、例会準備あり
がとうございます 高森君
来週ゴルフ頑張ります 浦野君
寝たまま、座ったままの体重計を寄贈いただきありが
とうございます 野田君
バイクで下仁田ねぎの天ぷらうどんを食べてきました
おいしかったです 須田君
皆様ご無沙汰しております。久し振りに例会に出席さ
せて頂きました 新井(み)君

◇米山ボックス

須田米山奨学担当

クラブ創立記念日(50周年)を迎えて 金子君
桐生西RCの誕生を祝して 乾君、小林(聡)君
金子パスト会長、今日も宜しくお願いします 高森君
金子パスト会長、卓話楽しみにしております 新井(み)君
出席100%表彰を頂いて 金子君、井本君
誕生祝いを頂いて 中野君、天沼君、須田君
65歳以上の皆様、肺炎球菌のワクチン接種しましたか？
野田君
今日運んだアルミ缶100kgを越えて120kgありました 船戸君
えびす講なのに暖かい 浦野君

(株)タイムプロデュース

代表取締役 野村 滋

桐生市広沢町1-2538-1

TEL 0277-52-8282

(有)若宮天然水事業部

代表取締役 佐々木 綾子

桐生市東5-4-27

TEL 0277-43-0578

(株)車のせんいち

課長 坂口 純雄

伊勢崎市赤堀鹿島町899-1

TEL 0270-75-3390

社会福祉法人 希望の家 療育センターきぼう

事務長 清水 重昭

みどり市大間々町大間々22-4

TEL 0277-73-2605

赤城興産(株)

代表取締役 山同 輝和

みどり市大間々町大間々15588-1

TEL 0277-72-3231

(株)下井田製作所

代表取締役 下井田 秀一

みどり市大間々町桐原385

TEL 0277-72-2359

◆地区補助金贈呈式

療育センターきぼう支援事業



高森勉会長から
社会福祉法人
希望の家 理事長
野田真一郎様へ
デジタルデュアルスケール
目録贈呈



本事業概要説明

高森会長

事業の内容は、地区補助金を申請して、重症心身障害児者が多く入所、通所している「療育センターきぼう」へ、体重計機能がついているストレッチャーで、寝たまま座ったままで体重測定ができるデジタルデュアルスケールというものを寄贈する事業です。

私は、希望の家様の直ぐ裏に住んでおりますし、施設で働く方々のご苦勞を間近に見る機会が多くありますので、特に重度の患者様を多く受け入れていらっしゃる療育センターきぼうの職員の方々は肉体的、精神的に相当きついお仕事と拝察致します。心より敬意を表するところでございます。

また、地区補助金事業は品物を寄贈するだけでなく、ロータリアンが事業を通じて汗をかく事が求められます。本来でしたら施設を訪問して贈呈式を挙行し、クリスマス会の際には参加させて頂いて、施設の皆さんと触れ合うことで、ロータリアンが社会に貢献できることは何なのかと考える機会にしたり、施設優良職員表彰例会を開催して、日夜ご苦勞されている職員の方々をご招待して勞う事を計画しております。ところがコロナ禍の為、この様な活動が困難になり、地区でもロータリアンが汗を流す活動は緩和される方向にある様です。その為、理事会や例会運営委員会等で状況をみながら今後の活動を検討して参りますので、皆様のご協力をお願い致します。

社会福祉法人「希望の家」

理事長ご挨拶 野田真一郎様

この度は誠にありがとうございます。我々の施設は、重症心身障害児者を対象にしております。この方々は医療と福祉で守られています。高齢になれば介護も加わります。

その中で職員も毎年平均年齢が1歳ずつ上がって来まして、介護する側もされる側も年齢が上がり、同時に体重も増して来ます。以前は抱っこして一緒に体重計に乗って自分の体重を引いてなどしておりましたが、この様な事がままならなくなり、職員の腰痛の原因にもなって来ます。その為、この寝たまま座ったままで体重測定が出来るデュアルスケールは両者にとりまして大変有意義なものとなっております。皆様のお志に改めて感謝申し上げます。



施設の概要および寄贈品について
療育センターきぼう事務長

清水重昭様



この度は、入所者の健康管理にも大変役立つデュアルスケールをありがとうございます。3年前にも寝たままで洗髪できるヘッドスパをご寄贈頂いております。重ねてお礼申し上げます。先ず最初に希望の家の概要をご説明致します。

1975年に「希望の家」が生まれました。希望の家の中枢をなす「療育センターきぼう」は、外来診療・リハビリテーション・入所があります。他にも短期入所・訪問介護ステーションなどもあります。入所対象は重症心身障害児者で定員数は140(入所132、短期入所8)名です。



また「重症心身障害児者デイサービスおひさま」は、在宅で過ごす重症心身障害児者が対象で、一日の定員数は25(生活介護20、児童5)名です。

「障害者デイサービスおおぞら」は18歳以上の主に身体障害がある方が対象で、一日の定員数は20名です。

「児童心理治療施設青い鳥ぐんま」は、県内唯一の児童心理治療施設で心理に関する治療・生活指導を行います。



最後に高齢者対象の施設「のぞみの苑」は特別養護老人ホームとデイサービスがあります。他にも地域生活支援センターや居住介護支援事業所などあります。特別養護老人ホームの定員数は110(90+ショート20)名です。入所定員数15名の「ケアハウス サンフレッシュ」もあります。

以上、希望の家は“地域に開かれた心の通う医療・介護・福祉を目指して”という理念のもとで医療・障害者福祉・高齢者福祉・児童福祉のサービスを提供させて頂いております。

次に頂きましたデュアルスケールを紹介致します。利便性はもとより安全性、そして職員の負担軽減に大変役立っています。



(株) シモムラ

代表取締役 霜村年勇

桐生市新里町新川1131-1

TEL 0277-30-6162

◆桐生西RC仮発会式(第1回例会)について

創立記念日(50周年)を迎えて



チャーターメンバー
金子福松 会長

本日の普通例会と創立記念日が丁度重なることは珍しいことです。そして今回は50周年という大きな節目になり、その上、本日は大安ですから、更におめでたい感じが致します。

私、一会員と致しましても、クラブ創立以来、50年間を振り返ってみて感無量です。

さて、会長・幹事から、クラブ創立時のことを何か話そうように依頼があったのですが、今迄も何回か話す機会があり、記念誌やクラブ会報に掲載してあるので、また同じことを話すことになるかも知れません。

今回は、時間があまり取れないとのことで、当クラブの会報No.1・創刊号を複製して皆様に配布し、解説することにいたしました。

私の話の足りないところは、この創刊号を読めばかなり詳細に理解して戴けると思います。

創立当時の会報はB5判で月報でした。配布したものはA4判に拡大して文字を読み易くしてあります。

先ず、1ページに仮発会式の写真と説明が掲載してあります。桐生西RCの創立は、この発会式、即ち昭和46(1971)年11月12日、金友(株)本社で、多くのご来賓を招いて盛大に挙行されました。

この発会式後に、国際ロータリーに桐生西RCの加盟認証を申請し、異例の速さで、11月20日付で正式加盟が承認されました。それも世界で15,000番目というラッキーナンバーでの承認でした。この辺の経緯は、この後に発行した会報に詳しく掲載されています。

2ページ上段には、初代会長・星野重夫氏の挨拶があり、発会に至る経緯と、これからの決意が述べられています。

また、下段には、発会式に於ける来賓のスピーチを要約して掲載しています。高島佳次ガバナーの挨拶の中で、今日の世界でのクラブ数は14,900クラブ、日本



では1,070クラブとありますが、そのすぐ後で、当クラブが世界で15,000番目の認証で、日本では1,081番目ということなので、当時のRI会長ブライトホルツ氏と、我がクラブの育ての親である前原勝樹氏との関係で、ラッキーナンバー獲得の話がうなづける訳です。

3ページの幹事メモを読みますと、11月から12月にかけてのクラブの動き、情報などが、実に適切に記録されていて、当時のことを鮮明に思い出すことが出来ます。この元原稿は、初代幹事の矢野亨氏から、会報委員長の方へ寄せられたものを掲載しました。

4ページには、大間々養老院慰問のことが写真入で掲載してありますが、この時、国際ロータリーの機関誌ザ・ロータリアン誌より取材に来ていて、翌年の2月号に、15,000番目に認証された桐生西RCが社会奉仕活動をしているという記事で、世界中で紹介された訳です。

その下には、2ヶ月間の例会卓話を要約して掲載してありますが、全てがロータリーの勉強会で、早く一人前のクラブに成長して、チャーターナイト(認証状伝達式)に備えようということで、全会員が真剣に取り組んでいたことが思い出されます。

また、ニコニコボックスや結婚祝・誕生祝に記録されている会員の氏名を見ると、生存者は僅か二人しか居りません。「50年の歳月は長いなあ」と感じます。

本日、50周年の創立記念日に際して、我がクラブ会報創刊号を紹介することで、現会員が先輩会員の意志を継いで、ロータリー活動に励んで戴き、我がクラブが益々発展することを祈ります。

どうぞ、この創刊号のコピーも今日の会報と一緒に綴じ込んで戴き、今後の参考にして下さい。



《次例会予告》

11月26日(金) ローターイ財団月間に因んで
講話 パストガバナー 森田高史様

次例会は「会員必携」を必ずご持参下さい